

日本医療研究開発機構研究費（難治性疾患実用化研究事業）
難治性副腎疾患の診療に直結するエビデンス創出（JRAS）

国際医療研究開発事業
難治性および悪性副腎疾患の疾患コホート形成と診療の質向上に資するエビデンス創出



JRAS研究班 第2回班会議



日時 2018年10月20日 土
14:00~17:00

場所 東京国際フォーラム
G402
東京都千代田区丸の内3丁目5番1号
TEL : 03-5221-9000



14:00~15:30

第一部：難病プラットフォームとレジストリ

14:00~14:10 はじめに JRAS研究開発代表者 成瀬光栄

① 難病プラットフォーム事業の現状と展開

プラットフォーム事業 14:10~14:30
国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経内科 古澤嘉彦

② 難治性副腎疾患の標準レジストリ

日本医療研究開発機構研究費（難治性疾患実用化研究事業）
難治性副腎疾患の診療に直結するエビデンス創出（JRAS）
研究開発代表者 成瀬 光栄（京都医療センター）
14:30~15:00

③ 疾患別調査票と調査項目

今後のスケジュール及び事務連絡 15:00~15:20
倫理審査委員会への申請手続き、研究費他

15:20~15:30 休 憩

15:30~17:00

第二部：疾患別主要研究テーマ&PI

④ 投稿・執筆中論文の現状報告

各自担当者発表

⑤ 新規研究テーマ・CQ

Japan Rare/Intractable Adrenal Diseases Study

Advancing Care and Pathogenesis of Intractable Adrenal diseases in Japan

ACPA-J